全日本社会貢献団体機構 平成28年度 通常総会を開催

AJOSCかわら版　Vol.41（平成28年6月3日）

平成28年度 通常総会を開催

全日本社会貢献団体機構は平成28年度通常総会を、5月20日13時より第一ホテル東京において会員、会長、理事長、顧問、専務理事、筆頭理事、理事、監事、参与、常任幹事、賛助会員の約150名の参加のもとに開催しました。

冒頭、堀田力会長から、「平成22年11月に会長をお引き受けまして、5年半が過ぎました。以前からお約束をしており、今総会で会長職を辞することに致しました。この間、皆様のおかげで、素晴らしい大きな成果を上げることができました。ありがとうございました」との挨拶がありました。

総会では、平成27年度事業活動の報告および平成28年度の事業計画・予算の審議が行われ賛成多数で承認されました。

また、堀田会長が退任し、元法務大臣の杉浦正健氏が新会長に就任することが承認されました。

次に、社会貢献活動審査委員会委員長代行の脇田直枝理事から第11回社会貢献大賞の審査結果について、大西康弘筆頭理事から平成28年度助成事業の選考結果について報告がありました。

堀田力会長へ花束贈呈

阿部恭久理事長より「堀田会長には長きにわたり、ご指導いただき大変感謝しております。引き続き名誉顧問としてご指導を賜りますようお願い申し上げます」と締めの挨拶があり、閉会しました。

杉浦新会長就任

当日の通常総会において、新会長に杉浦正健氏が就任いたしました。

杉浦氏は、愛知県出身で、東京大学経済学部卒後川崎製鉄勤務を経て1972年弁護士登録、1986年衆議院議員初当選、2005年第三次小泉内閣で法務大臣就任、2009年政界を引退、現在、弁護士業務に携わっております。

杉浦正健新会長

助成事業内定式

当機構が、パチンコ・パチスロホール組合の連合会組織である「全日遊連」を母体とする組織であることを、より明確に助成団体に理解していただけるように、平成27年度度から、助成団体の所在地の都府県方面遊協で内定式を実施していただいております。今年度は13都府県遊協で行う予定で、5月に7ヵ所で実施され、6月に6ヵ所実施されます。

東京都遊協での内定式